

その捨て方で大丈夫？

いらなくなった

家電は『正しく』リサイクル！

家電4品目は家電リサイクル法により、リサイクルすることが義務付けられています。

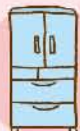
家電を処分するときは、不用品回収業者に渡さないでください。

【家電リサイクル法の対象家電はコレ！】

有用な資源のほか、オゾン層の破壊や地球温暖化を引き起こすフロンガスや有害な鉛などを含んでいるため、法律に基づく適切なリサイクルが必要です。



洗濯機・衣類乾燥機



冷蔵庫・冷凍庫



テレビ



エアコン



Q3

どうして不用品回収業者を利用しちゃいけないの？

Q2

どんな手続きが必要なの？

Q1

誰に引き渡せばいいの？

← 答えは裏を見て！



※上記4品目以外の家電は、お住まいの市町村のルールを守って処分してください。

Q1 誰に引き渡せばいいの？



不要になった家電製品といっても、買い替えで不要になるものもあれば、古くなって処分だけしたいものもあります。それぞれどこに引き渡せばいいんですか？

1 新品との買い替えの場合

新しい商品を購入する電器店へ

新しい家電製品を購入する電器店で、引き取りを申し込みましょう。電器店は引き取った廃家電を家電メーカーに引き渡し、メーカーがきちんとリサイクルしてくれます。

2 古くなって処分だけしたい場合

処分するものを購入した電器店へ

かつてその家電を購入した電器店に引き取ってもらいましょう。

※このほか、自治体が案内しているリサイクルの方法もあります。

Q2 どんな手続きが必要なの？



不要になった家電製品を引き取ってもらうためには、どのような手続きをすればよいのでしょうか。リサイクル料金は必要ですか？



引き渡すときにリサイクル料金と収集運搬料金を支払います。この際、家電リサイクル券が発行されます。この券で処分の追跡が可能です。

どうして料金がかかるの？

➔ 資源と環境を守って**“循環型社会”**をつくるためです。

Q3 どうして不用品回収業者を利用しちゃいけないの？



無料で家電を処分してくれるというチラシをよく見かけますが、ちょっと待って！



ほとんどがきちんと処分されず、環境汚染につながっています。

不正な不用品回収業者の落とし穴

「無料だと思って頼んだら、車に積んだ後で料金を請求された」「見積もりの2倍以上の料金を請求された」など、国民生活センターに多くの相談が寄せられています。

正しいリサイクルで環境を守ろう！



※廃家電の野焼きの現場 (海外)
※写真提供: パーゼルアクションネットワーク

詳しくはこちら
環境省 いらなくなった家電 **検索**

環境省YouTubeに関連動画アリ!
<http://www.youtube.com/user/kankyosho>